



# お客様の夢を希望へ、 希望を製品へ、そして進化へ

あいさつ  
会社の歳時記  
技術の時間  
ちょっとコーヒータイム

Vol.22

(有)今泉大伸



〒441-3131  
愛知県豊橋市大岩町字小山塚62-28  
:0532-41-8282  
FAX:0532-41-8297  
E-mail info@imaizumidaishin.co.jp  
<http://www.imaizumidaishin.co.jp>

## あいさつ



このたびの東北地方太平洋沖地震災害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

ニュースレターを暫くお休みさせていただきまして、お客様より心配していたとのお便りを頂きました。

HPの改善や、ISOの件などで遅れましたことを大変申し訳なく思っております。

今後はまた お客様と共にためになる情報、また、当社の考え方、また感じたことなどお伝えしたいと思っております。

お客様と同じ目線で、且つこんなこともできるよ、というものを発信していきたいと思っております。

12月に入って本当に寒くなりましたね！

当社の方は12月に雪など降ったこともないのに今年は降りました。

そんなことから今年は寒く辛い冬になりそうです。

今年ももうすぐ終わりです。

どうか、みなさまにはよい年でありますように。

そして、今後ともよろしく願いいたします。



## 会社の歳時記

10～11月にかけてJRのトンネル用の量産品の加工を行いました。

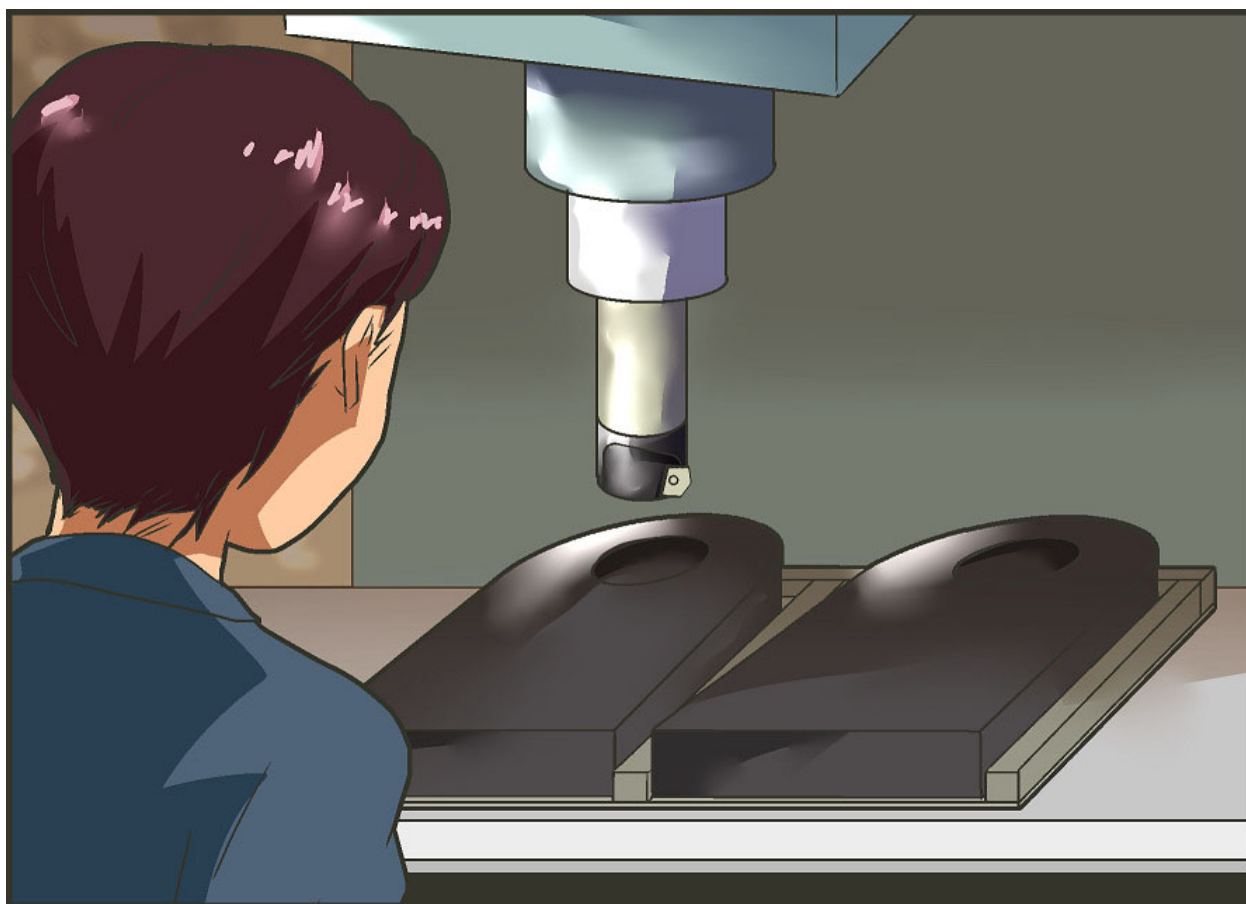
エ!!シリンダー屋じゃないの!?

...実はシリンダーの加工をベースとして、いろいろな加工ができるのです。

その為に量産用の治具を作ったりもできる訳で、当社では量産の加工も行っているのです。

また社員の技術面の教育としても、同じ物を続けてやってもらうという事はとても良いことで、加工に慣れる意味もあるのです。

当社では一品物が多いのですが、そうするとどうしても治具等ができないこと、



失敗を恐れ任せきる機会も減ることになり、慣れる事が少なくなりがちなんです。

だから治具を作り加工を任せることによって、勉強にもなります。

そして少しずつ力をつけてくれればと思うのです。

その他にも水門用シリンダーを製作したりなど、納期に追われている状態です(@\_@;)(今まさに!)

大変ですけどありがたく、それだけやりがいもあります!

今は先行きが解らない状況ですので、自分の能力を最大限に出そうと思っています。

## 「一年間の中で技術を支える言葉」

皆さん、今年一年ありがとうございました。

今年は自分なりにガンバッタのですが、その分精神的に追われる面も出てきたりしました。

時には自分を支え、時には自分と他人との関係性について(デフレですからね!!)すこし悩んだりしましたね!

これはある時出会ったのですが、「**おいあくま**」という禅寺の言葉があります。

煩惱を引き寄せない為の5つの言葉なのだそうですが、

**お** おこるな  
**い** いばるな  
**あ** あせるな  
**く** くさるな  
**ま** まけるな

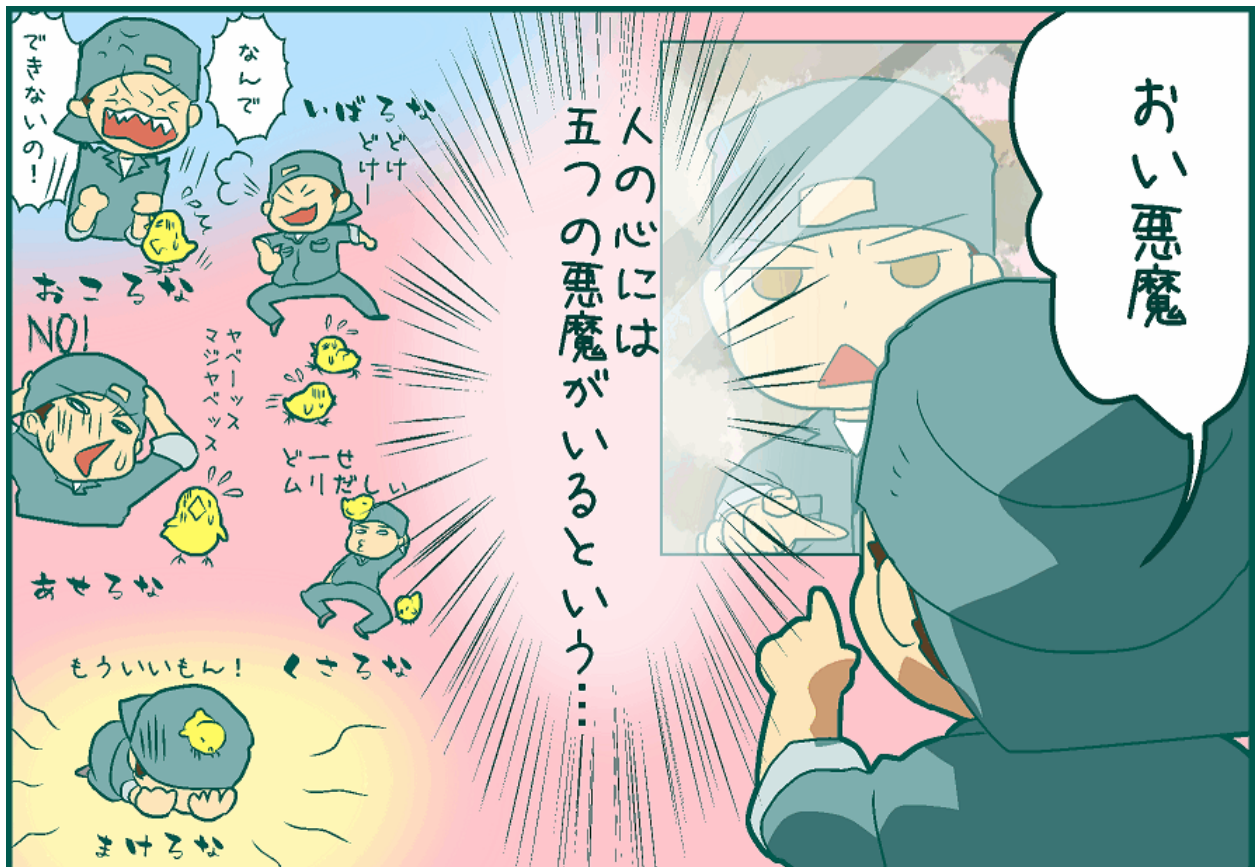
というもののなのですが、あ、そうだな~!!とすることがありました。

この中に、ああこういうことに気を付ければよいのか...!と思う場面があったりしました。

コロッケさんがこの言葉を使っていたのにはびっくりしました。

コロッケさんのお母さんは「あおいくま」という言葉で教えられていたそうです。

来年は5つの言葉を胸にガンバルつもりです。





# ちょっと コーヒータイム

今回のちょっとコーヒータイムでは、先日出会った面白い本をご紹介します。

題名は「**のび太という生きかた**」という本で、ドラえもんの一巻～最終巻、そして色々なショートストーリーをもとにして、富山大学では人間学「**ドラえもん**」というかたちで横山泰行教授が講座を開いております。



「のび太」という生きかた  
頑張らない。無理しない。  
横山泰行 / 著

少し話に入りますが、みなさん『**のび太**』についてどう思われますでしょうか。

グズでのろまでいつもジャイアンにいじめられてドラえもんに助けてもらいに行く、そんなダメ人間のイメージを持っておられる方もいるかと思えます。

しかし結果として「**しずかちゃん**」と結婚し、それから幸せな人生を送れたのです。

それはドラえもんの道具の力だけによって幸せになったのではなく、ドラえもんの道具は補助にすぎず、あくまでも自分の力で努力した**のび太**があったからこそ幸せになったのです。ドラえもんも、「**のび太**」の心を「**心つき出ししゅ木**」で頭を叩いて、黒いのび太「**なまけ心**」白いのび太「**ガンバル心**」がつき出され、

それからその二つの**のび太**が大人になっても延々と葛藤し壮絶に戦い合うことになり、それをドラえもんは見守り続ける事になるのですが、白いのび太は貧弱で黒いのび太にすぐにやっつけられる、でもやっつけられてもそれでもヨロヨロしながら立ち上がり、貧弱ながらもずっと**のび太**の中でけなげに存在し続けるのです。

そしてその白いのび太を消えないように育てる事こそがドラえもんは自分の使命と思うわけです。

ここに故・藤子・F・不二雄先生の作品に一貫して込められているメッセージがあるのではないのでしょうか？

またこの本では『**ドラえもん**』のストーリーと、現代社会の状況とわかりやすく対比して書かれております。

私自身にはいろいろな本と違って、自分の中にスーッと入ってきた気がします。

タイトルもまた光るものがありましたね!!

『**頑張らなくても無理しなくてもダメでも大丈夫。どんな人でも夢がかなう「のび太流」魔法の法則をご紹介します。**』

ぜひ読んでみて下さい。



ころ だ もく  
心つき出ししゅ木は、「きれいなテストにガ〜ンバ!」  
(てんと虫コミックス『ドラえもんプラス』第1巻に収録です)